

産業経済部長目標

- 産業経済部長 村松 由朗(むらまつ よしお)



- 産業経済部の仕事

産業経済部は、産業振興課、商業観光課、農業振興課の3課で構成され、第5次所沢市総合計画の重点課題の一つである「所沢ブランドの推進とまちの活性化」を推進するため、農業・商工業・観光の振興及び雇用対策などを主な仕事にしています。

- 産業経済部の平成29年度の目標

産業経済部では、魅力にあふれ、元気で活力ある所沢をめざし、産業振興ビジョンを策定するとともに、COOL JAPAN FOREST構想の実現に向けて旧コンポストセンター跡地利活用事業に着手します。また所沢ブランドである狭山茶の日本農業遺産認定に向けた取り組みや、所沢ブランド特産品の創出支援事業を進めます。

- 目標達成に向けた重点事業

No.	事業項目	事業の概要	事業の数値目標	年度末の目標達成度合
1	産業振興ビジョン策定事業	所沢市の農業・商業・工業・観光等に係る産業振興施策を今後強力に推進するため産業振興ビジョンを策定します。	平成29年11月末までに策定委員会を5回開催し、産業振興ビジョンを策定します。	策定委員会を4月、6月、7月、11月の4回開催し、9月にパブリックコメントを経て、平成30年1月に産業振興ビジョンを策定しました。
2	所沢ブランド特産品創出支援事業	所沢の魅力を発信し、地域経済の活性化を図るため、平成29年度から3年間、地場農産物等地域資源を活かした特産品の創出を支援します。	平成29年9月から所沢ブランド特産品の開発を行う事業者を募集し、12月末までに補助金の交付決定を行います。	9月に補助金交付申請の受付を開始し、平成30年1月に申請者7者にプレゼンテーションを実施し、うち3者に交付決定しました。
3	旧コンポストセンター跡地利活用事業(COOL JAPAN FOREST構想事業)	「(仮称)ところざわサクラタウン」に隣接する旧コンポストセンター跡地について、周辺環境整備の一環として、効果的・効率的な利活用を進めます。	平成30年3月末までに基本計画及び既存施設の解体に係る実施設計を完了します。	7月に基本計画等策定に係る業務委託を実施し、平成30年3月に基本計画を策定し、実施設計を終えました。
4	狭山茶日本農業遺産推進事業	狭山茶の特色である「自園・自製・自販」の農業システムの日本農業遺産への認定をめざすとともに、狭山茶の一層のブランド化を図ります。	平成30年3月末までに(仮称)狭山茶日本農業遺産推進協議会を設立し、平成30年度の認定申請に向け準備を進めます。	7月に県内11市町により狭山茶農業遺産推進協議会を設立し、平成30年3月に生物多様性調査を終え、申請準備を整えました。